

(別紙 1)

令和元年度～令和 2 年度 社会福祉法人檀生会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 檀生会	法人番号	2040005008413					
法人代表者氏名	重光 英子							
法人の主たる所在地	千葉県君津市大山野 875 番地							
連絡先	0439-55-8601							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	なし							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和元年 5 月 2 0 日							
評議員会の承認年月日	令和元年 6 月 1 4 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 30 年度末現在)	1 か年度目 (令和元年 度末現在)	2 か年度目 (平成〇年 度末現在)	3 か年度目 (平成〇年 度末現在)	4 か年度目 (平成〇年 度末現在)	5 か年度目 (平成〇年 度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	3,200 千円	3,200 千円	0 千円					0 千円
うち社会福祉充実 事業費 (単位：千 円)		0 千円	▲3,200 千円				▲3,200 千円	
本計画の対象期間	令和元年 8 月 1 日～令和 2 年 7 月 3 1 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目						
	小計					
2 か年度目	EV 昇降機リニューアル事業	社会福祉事業	既存	既存施設の EV のリニューアル工事にて、より高い安全性を確保する。	有	7,900 千円

	小計					7,900 千円
3か年度目						
	小計					
4か年度目						
	小計					
5か年度目						
	小計					
合計						7,900 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	EV 昇降機リニューアルの実施により、老朽化に対する対応と災害等に備え、新しい安全基準への対応により更なる安全性の確保ができる。また、入居者及び職員他利用者等に対し、既存 EV にない機能（耐震の強化、とじ込まれ防止及び挟まれ防止等の危険防止等）を設置する事により、高い安全性を確保し、更に安心して利用して頂けると考え、法人施設の運営にあたり EV リニューアル工事は必要性があると考えられる。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
EV 昇降機 リニュー アル事業	計画の実施期間に おける事業費合計		7,900 千円				7,900 千円	
	財源 構成	社会福祉充実 残額		3,200 千円				3,200 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
	その他		4,700 千円				4,700 千円	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	EV 昇降機リニューアル事業	
主な対象者	施設入居者及び職員他利用者	
想定される対象者数	100 人	
事業の実施地域	千葉県君津市大山野 875 番地 特別養護老人ホーム山の手フラワーヒル	
事業の実施時期	令和元年 8 月 1 日～令和 2 年 7 月 3 1 日	
事業内容	EV 昇降機のリニューアル工事にて、老朽化に対する対応と災害等に備えより高い安全基準を確保する。既存 EV にはない耐震の強化、とじ込まれ防止及び挟まれ防止等の危険防止機能を設置し、入居者及び職員他利用者へより高い安全性の確保と安心感の提供をする。	
事業の実施スケジュール	1 か年度 目	EV リニューアル工事により長期間利用できない状況での職員の通常業務内容（入浴、食事提供、緊急時の受診、その他業務に関する事）と来訪者への対応等について検討、準備。
	2 か年度 目	リニューアル工事の実施
	3 か年度 目	
	4 か年度 目	
	5 か年度 目	
事業費積算 (概算)	制御盤：戸開走行保護装置 150 万円 巻上機及び電動機：2 重ブレーキ 110 万円 着床装置：特定距離感知装置 15 万円 ドアマシン（VVVF 制御）50 万円 かご室内操作盤（デジタルインジケータ組込）70 万円 マルチビームドアセンサー 30 万円 停電時自動着床装置 30 万円 地震時管制運転装置及び耐震対策 30 万円 作業費 99 万円 その他諸経費等 150 万円	

	合計	7,900 千円（うち社会福祉充実残額充当額 3,200 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

なし
